

はじめに：登米市都市交通計画マスタープランの概要

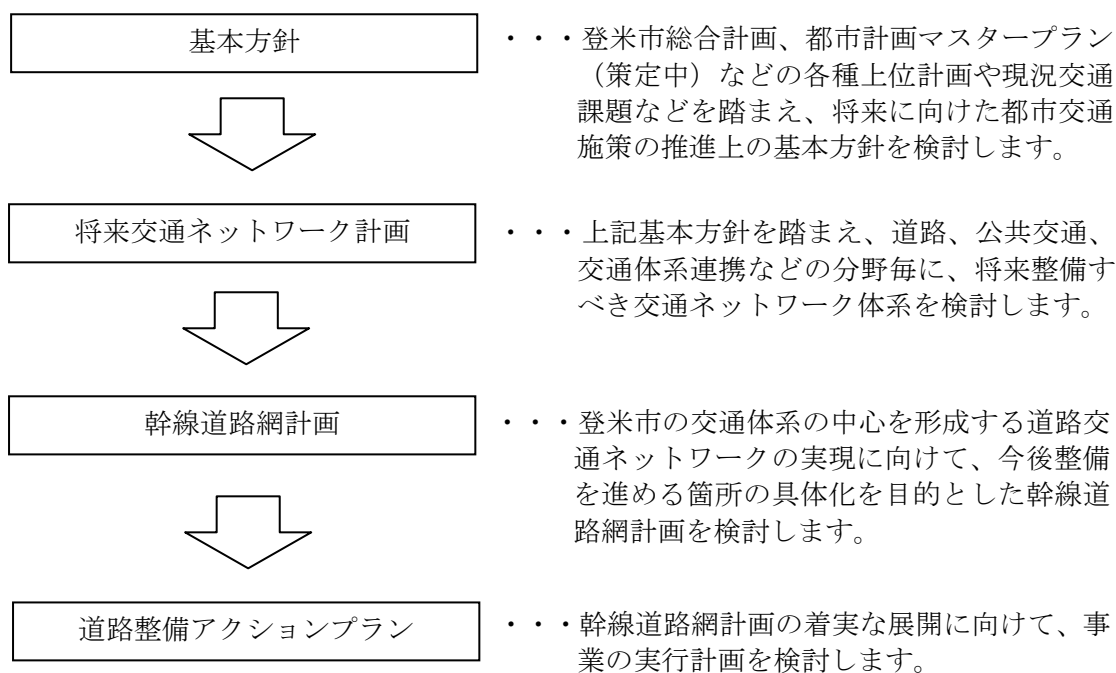
1. 登米市都市交通計画マスタープランの基本的な考え方

登米市都市交通計画マスタープランは、合併後の登米市における概ね 20 年後を見据えた将来まちづくりの推進に向けて、今後の都市交通施策の展開を図るための全体計画の立案を行うものです。

また重点的・効率的な施策の展開を図るため、幹線道路網計画を策定した上で、その実行計画（道路整備アクションプラン）を策定します。

2. 登米市都市交通計画マスタープランの体系

登米市都市交通計画マスタープランは、以下のように体系化を図っています。



3. 登米市都市交通計画マスタープランの進め方

1) 都市交通施策の展開の基本的な考え方

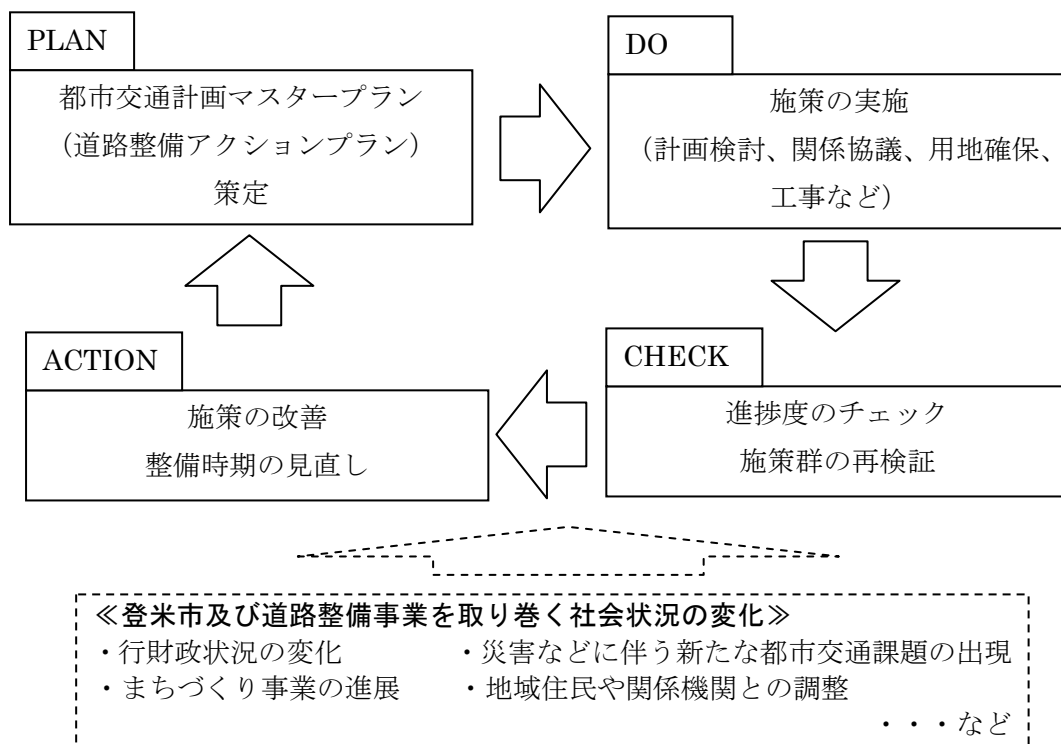
登米市における今後の都市交通施策の展開は、概ね 20 年後の将来の姿を目標とした登米市都市交通計画マスタープランに示される基本方針及び将来交通ネットワーク計画に基づいて推進します。

2) 道路整備アクションプランの進め方

道路整備に関しては、都市交通計画マスタープランの実行計画として検討される道路整備アクションプランに基づき推進します。

特に道路整備事業については、行財政状況の変化、災害などに伴う新たな都市交通課題の出現、まちづくり事業の進展、地域住民や関係機関との調整などの社会状況の変化に柔軟に対応しながら、効率的かつ効果的に推進することが求められます。

そのため、道路整備アクションプランに定めた施策（PLAN）を適宜実施（DO）し、大きな節目（5～10 年程度）毎に、地域や住民、社会情勢などに照らして自主的に見直し（CHECK）や改善（ACTION）を行う一連のシステムで取り組むことを基本とします。



※都市計画道路は、本都市交通計画マスタープランを踏まえつつ、その整備状況及び市を取り巻く諸般の事情を考慮し、今後見直しを行います。